

# おれんじ通信

4

知って支える認知症

## 認知症の検査

認知症の検査は、インフルエンザのように陽性・陰性という検査ではありません。

認知症の検査には、問診検査（長谷川式）や画像検査（脳MRI）

### 初期の認知症



11と12を忘れる

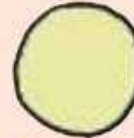


円が小さいため、途中で数字が書ききれない

### 中期の認知症



10時10分の針が描けない



円が小さくて数字が書ききれなかったのでもう一度円を描くが、大きな円が描けない

などがあり、一般内科での診察や神経学的検査の後、日常遂行能力を助案して総合的に診断します。家族からの日常生活の聞き取りも重要です。その他、時計描画試験（右図）、立身体模写を参考にします。

最近、認知症の初期症状として軽度認知障害（MCI）が注目されており、早期に発見し進行を予防する研究が始まりました。老化による健忘とMCI、この2つの

違いは「忘れたこと」を覚えているか、「忘れたこと」も忘れてしまいか、という点にあります。「記憶にございません」という発言は認知症ではありません。

◇ 次回は「認知症かなと思ったら」です。なお、おれんじ通信への意見をお寄せください。

◇ 地域包括ケア推進課 06（4309）3013、Eメール（4309）3848